コミュニケーションツールのご案内

当社は、公式サイトやソーシャルメディア等を利用したプロモーションや企業活動の告知を行っております。コミュニケーションの 充実に努めてまいりますので、ぜひ、株主の皆様も様々な形で当社に触れてみてください。

理経の最新IRニュースをメールで お届けします。登録は以下よりお 願いいたします。

IRメール配信サービス 最新IR関連ニュース rikei.co.ip/irml





公式 Twitter アカウント お知らせ・ニュースリリース





メールマガジン 製品情報

rikei.co.ip/prml



株主メモ

4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領株 主確定日 3月31日

中間配当金受領株 主確定日

9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人

三菱UFJ信託銀行株式会社

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

格 先 TEL **0120-232-711** (通話料無料) (平日9:00~17:00)

郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

場 東京証券取引所 スタンダード市場

電子公告

公告の方法

公告掲載URL http://www.rikei.co.jp/

ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得 ない事中が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

- (1)株主様の住所変更、単元未満株式の買取請 ださい。
- (2)特別口座に記録された株式に関する各種 お手続きにつきましては、左記特別口座の □座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問 合せください。なお、三菱UFJ 信託銀行
- (3)未受領の配当金につきましては、三菱UFJ 信託銀行本支店でお支払いいたします。

- 求その他各種お手続きにつきましては、原 則として、口座を開設されている口座管理 機関(証券会社等)で承ることとなってお ります。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀 行)ではお取扱いできませんのでご注意く
- 本支店においてもお取次ぎいたします。







理想を形に、経験を力に



第66期中間報告書

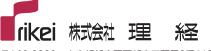
2022年4月1日 ▶ 2022年9月30日

Feature

理経のサステナビリティ ~ SDGsに貢献するソリューション~

Topics

DXへの取り組み



詳細は web サイトよりご確認いただけます



「お客様の夢を叶えるパートナー」という 経営ビジョンのもと、

中期経営計画を推進してまいります

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼 申し上げます。

さて、当社は第66期の上半期(2022年4月1日から 2022年9月30日まで)を終了いたしましたので、その 概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、 新型コロナウイルス感染防止による行動制限が緩和さ れ、景気は緩やかに持ち直しているものの、変異株に よる感染再拡大、急激な円安による為替相場の変動や ロシア・ウクライナ情勢に起因する資源の高騰、物流 の停滞や半導体不足など、景気の先行きは不透明な状 況が続いております。

このような環境下、当社グループは、2022年6月に 公表いたしました中期経営計画に基づき、様々な事業 を通して「ESG 投資」、「カーボンニュートラル」への対 応、「SDGs Iの課題解決を目指すとともに、「多様性」の ある「人的資本」への投資や「知的財産」の保護を行うこ とで競争力の優位性を確保し、収益の更なる拡大を目 指しております。



代表取締役社長 猪坂 哲

この結果、連結売上高は49億8千5百万円(前年同期 比16.9%減)となりました。損益面では、営業利益は3 千3百万円(前年同期比70.0%減)、経営利益は3千4百 万円(前年同期比47.3%減)、親会社株主に帰属する四 半期純損失は2千万円(前年同期は2千5百万円の親会 社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

今後も引き続き、業績の更なる拡大を図るとともに、 社会に貢献する製品やソリューションを提供する企業 体への変革を目指します。

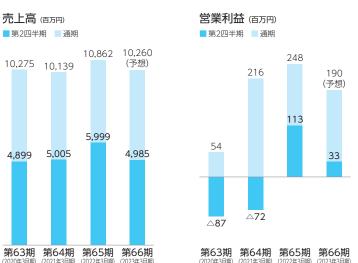
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層の ご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

売上高 営業利益 4.985百万円

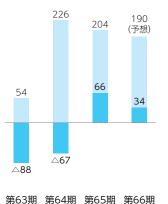
(前年同期は5.999百万円)



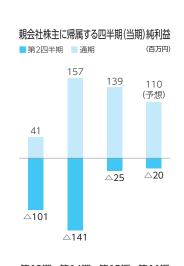












第63期 第64期 第65期 第66期

経常利益

34百万円 (前年同期は66百万円)

親会 性 四半期純利益

△20_{百万円} (前年同期は△25百万円)

システムソリューション

売上 構成比 売上高 1.687百万円 33.9% 営業利益 △27百万円

大学向けシステム案件の前倒しにより、売上高は 16億8千7百万円(前年同期比15.5%增)、営業損失 は2千7百万円(前年同期は5千6百万円の営業損 失)となりました。

ネットワークソリューション

売上 構成比 7.9%

売上高 393百万円 営業利益 △94百万円

無線通信案件の増加により、売上高は3億9千3百万 円(前年同期比32.6%増)、営業損失は9千4百万円 (前年同期は9千8百万円の営業損失)となりました。

電子部品及び機器

売上 構成比 58.2%

売上高 2.903百万円 155百万円 営業利益

前年同期に連結子会社である株式会社エアロパート ナーズにおいて防衛省向け案件の前倒しがあったため、 売上高は29億3百万円(前年同期比31.5%減)、営業利益 は1億5千5百万円(前年同期比42.1%減)となりました。

大学・官公庁における基幹システム 🔟



大学・官公庁を中心に、ITインフラの提案・構築を行っております。

サーバや無線ネットワークなど最適なソリューションの提供を通し、質の高い教育の浸透 に貢献いたします。



電力系統用解析ソフトウェア



再生可能エネルギーの大量導入に伴い、電力系統における制御・対策はますます重要な課 題となっています。優れたGUIIにより、高精度に電力系統の設計、検証模擬、解析が可能 で、電力システムの様々な課題を解決いたします。



VRコンテンツ 理経オリジナルソリューション Mi







- ●自動運転用AI開発、自律飛行ドローンAI開発などのAI学習環境の提供を行っております。
- ●当社が開発した「土砂災害体験VR」は、土砂災害の危険性と早期避難の重要性を学ぶ機会を提供し、災害に 強い街づくりに貢献しております。「令和3年度地盤工学会中国支部技術賞」を受賞いたしました。
- ●ドローン操縦訓練においては、多様な実務環境をバーチャル上で再現し たシミュレータ開発を進めております。ドローン開発を推進する「VFR株 式会社一の第三者割当増資引受けを行い、ドローン産業に更に深く関わり ながらドローンの社会実装を日指します。



顔認証システム 理経オリジナルソリューション





高精度顔認証エンジンを利用したシステムです。今年度医療ヘルスケア 市場に新たに4製品をリリースいたしました。中でも理経オリジナルソ リューション、顔認証を利用した誤薬防止システムはスマートフォンで簡単 に誤薬防止を実現可能です。今後人手不足が予想される医療、介護現場で薬 の取り違えや投与忘れ等を防止し看護師やヘルパーの負担を軽減いたします。



「AI・人工知能 EXPO 秋」出展ブース

医療、通信、車載、半導体など、安心安全な社会インフラを実現する ために必要とされる製品開発・製造に必要な接合技術の提供を行い ます。信頼と豊富な実績に基づく幅広い製品ラインアップは常に 発展し続ける産業と技術革新を支えております。



高速固定無線アクセスユニット





携帯・5G基地局バックホール用途のほか、4K高精細映像の伝送や 多数の監視カメラからの伝送など、高いスループットが必要な場面 での無線回線としての需要にこたえます。安全で便利な街づくり インフラ構築に貢献いたします。







自治体、企業などで長く利用いただいている長距離無線機は、新モ デルにより利便性が向上いたしました。レジリエントな自営無線網 を構築することで、多地点、移動体、無人、防災など様々なニーズに こたえます。



統合型防災情報配信システム







ツールなど、多種多様な製品、ソリューションを提供しております。 地方創生SDGs官民連携プラットフォーム会員として、Jアラート連 携防災情報システムの地方自治体での活用を通し、SDGsのゴール 達成に貢献いたします。

Jアラート(全国瞬時警報システム)情報とSNSが自動連携する連絡

トピックス

DXへの取り組み

当社は、2020年春から5年間の計画としてDX推進を遂行しております。

データ分析、IT基盤、デジタルな業務遂行を骨子としており、

今年度はそれらの骨子に沿った様々な取り組みを行っております。

IT基盤

IT関係としては、スマホとPCを刷新し、今まで紙伝票であった経費精算をデジタル化いたしました。
DXリーダの育成として、経産省主催のマナビDXに1名参加いたしました。この講座は様々な団体から1,000名

を超える参加があり、6か月間の実践を含めた講座となります。

AI配属マッチング

最もデジタル的と感じることができたのは、今春の新入社員に対して行ったAI配属マッチングでしょう。受入れ部署の先輩数人を含めての性格診断を行い、ある定理で分析をして、効果のある接し方を指南してくれるというものです。

デジタルな業務遂行

デジタルの日に賛同表明を行い、10月のデジタルの日に合わせて 社内でDX啓蒙週間を設け、営業進捗や人事目標管理分析の結果 の配布などをこの期間に行いました。

このようにIT基盤を充実させるとともにデジタルを感じる機会を増やし、ビジネスモデルの変革や提供する製品、サービスへの反映を実現し、中期経営計画の目標の実現の牽引力となるべくDXを推進してまいります。



会社概要

会社概要/株式状況

商特式会社理経 (RIKEI CORPORATION)本社所在地東京都新宿区西新宿三丁目2番11号新宿三井ビルディング二号館〒160-0023

設立1957年6月8日資本金34億2千6百万円

決算期 3月

従 業 員 数 単体:132名 連結:168名

員 代表取締役社長

常務取締役 古 畑 直 取締役 古田 耕児 取締役 章 詞 取締役 取締役(社外) 取締役(社外) 滝 澤 明ク 取締役(社外) 越 野 純 子 石 橋 常勤監査役 信一郎 監査役(社外) 秋 元 創一郎 監査役(社外) 古 谷 伸太郎

■支店及び営業所

大阪支店 大阪市北区西天満1丁目7番20号
日本橋営業所 東京都中央区日本橋小網町18番3号
東北営業所 仙台市青葉区一番町1丁目2番25号 ※2022年12月1日に移転予定

移転先 仙台市青葉区中央2丁目2番10号

名古屋営業所名古屋市中区丸の内3丁目17番4号九州営業所福岡市博多区博多駅前2丁目20番1号

技術センター千葉市美浜区中瀬1丁目3番地沖縄出張所那覇市前島3丁目25番2号北米駐在事務所米国オレゴン州ベンド市

■連結子会社

リケイ・コーポレーション (H.K.) リミテッド 事業内容: 電子部品及び機器事業

株式会社エアロパートナーズ

事業内容:航空機及び航空機器部品の販売・リース・カスタマーサポート

株式会社ネットウエルシステム 事業内容:システム開発・サービスの提供 エアロパートナーズ・アメリカ、Inc. 事業内容: 航空機及び航空機器部品の輸出入

■株式の状況

発行可能株式総数	 55,00	0,000株
発行済株式の総数	 15,51	4,721株
当期末株主数	 	9,499名

★株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
石 川 理 香	1,316	8.70
株式会社三菱UFJ銀行		3.08
明治安田生命保険相互会社	465	3.07
塚 越 康 博	460	3.04
楽天証券株式会社		2.01
株式会社SBI証券	233	1.54
MORGAN STANLEY & CO. LLC	200	1.32
理経従業員持株会	124	0.82
石 川 大 樹	120	0.79
古畑 直樹	112	0.74

(注) 持株比率は自己株式395千株を控除して計算しております。また、小数点第2位 未満を切り捨てて表示しております。

■所有者別株式分布状況

